

2026年3月期第3四半期 セグメント資料

株式会社島精機製作所

2026年2月

I . 2026年3月期 第3四半期決算概要

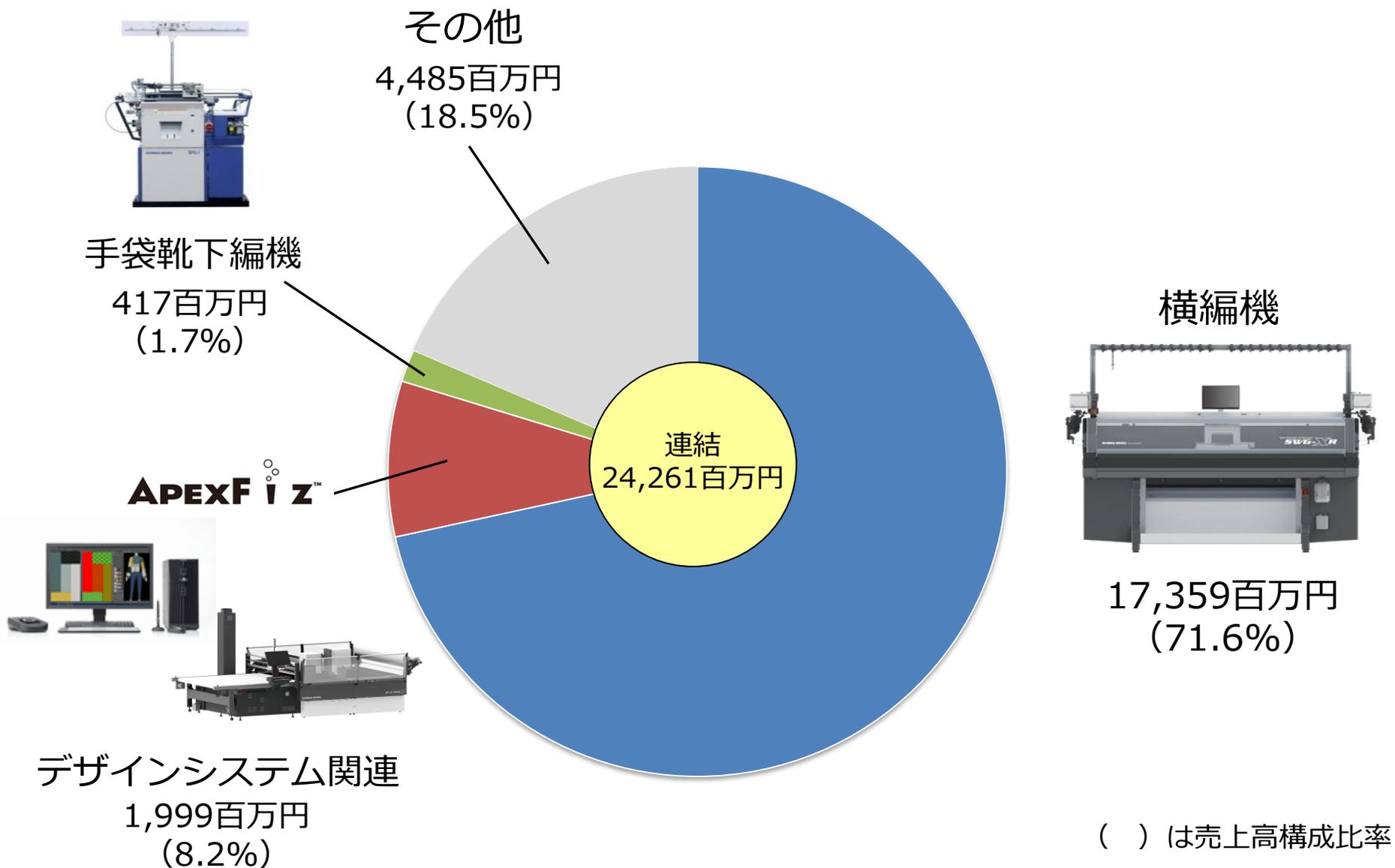
2026年3月期第3四半期決算概要

SHIMA SEIKI

(百万円)

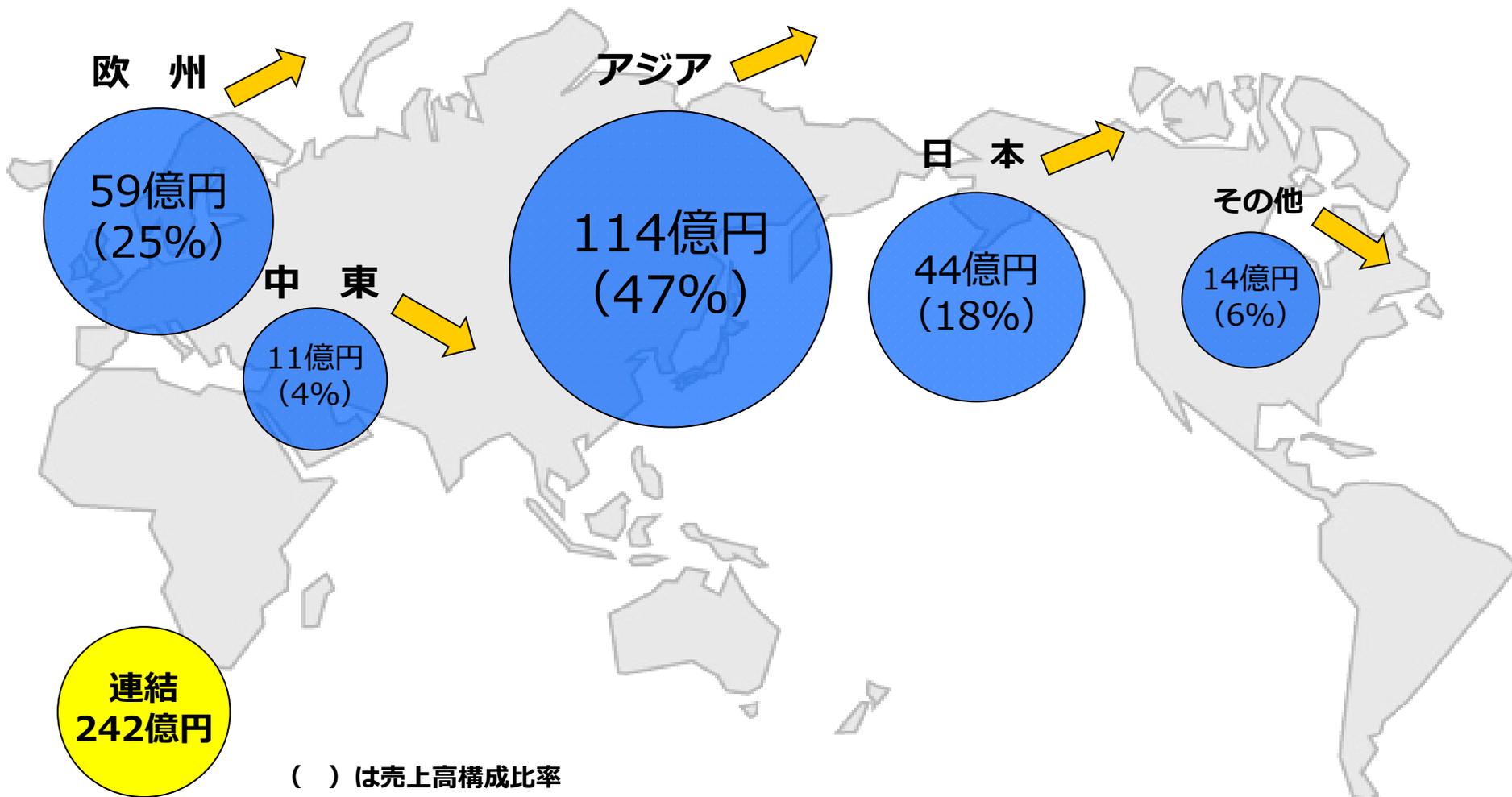
	2026年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	2025年3月期
売上高	24,261	21,863	32,520
営業利益	△1,061	△9,793	△11,914
経常利益	504	△9,520	△11,481
親会社株主に帰属する 当期純利益	392	△11,281	△14,275

為替レート (円)	2026年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	
ドル・円	156.56	158.18	期末為替レート (上段)
	148.94	152.70	平均売上レート (下段)
ユーロ・円	184.33	164.92	
	172.24	164.97	



	売上高		営業利益	
	売上高	前年同期比 (%)	営業利益	前年同期比 (%)
(百万円)				
横編機	17,359	+17.6	2,184	—
デザインシステム関連	1,999	△8.2	386	+174.3
手袋靴下編機	417	△26.5	73	—
その他	4,485	+3.1	809	—
消去			△4,514	
合計	24,261	+11.0	△1,061	—

地域別売上高構成〔連結〕（第3四半期）



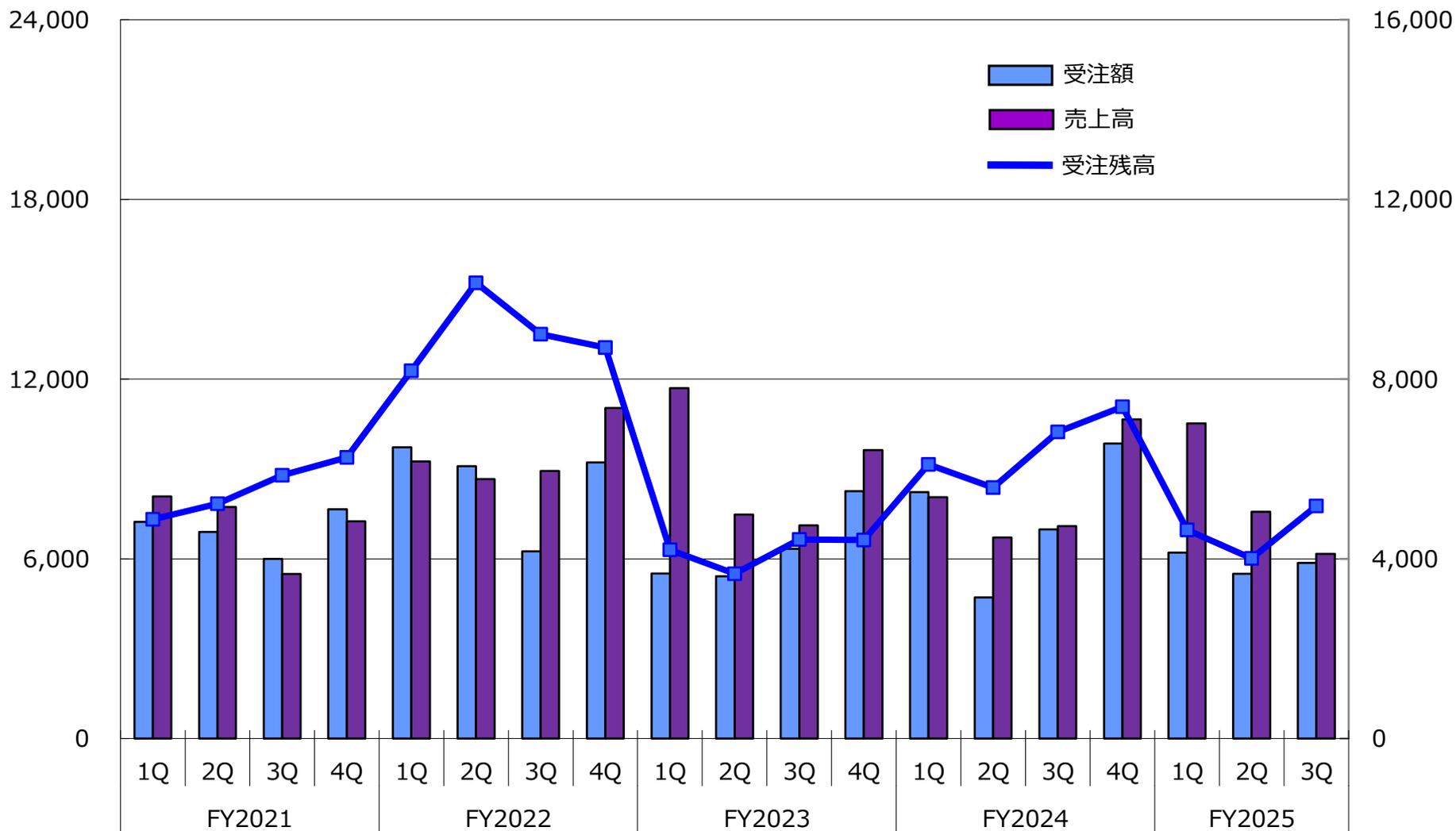
地域別売上高〔連結〕（第3四半期）

SHIMA SEIKI

(百万円)		2026年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	前年同期比 (%)
日	本	4,431	3,987	+11.1
欧	州	5,944	4,855	+22.4
ア	シ	11,416	9,902	+15.3
ア	東	1,072	1,541	△30.5
その他の地域		1,398	1,576	△11.3
合	計	24,261	21,863	+11.0

受注・売上高（百万円）

受注残高（百万円）



四半期別業績推移〔連結〕

(百万円)	2024/3				2025/3				2026/3		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
売上高	11,695	7,474	7,112	9,628	8,061	6,710	7,091	10,656	10,519	7,573	6,169
営業利益	695	△327	391	△328	△493	△1,444	△7,854	△2,121	307	△387	△982
経常利益	918	△353	633	△180	△343	△1,692	△7,484	△1,961	1,012	△232	△276
親会社株主に 帰属する 当期純利益	740	△372	616	44	△380	△1,744	△9,153	△2,994	907	△235	△279

(百万円)

受注高	5,507	5,413	6,333	8,263	8,224	4,712	6,982	9,850	6,207	5,498	5,861
受注残高	4,201	3,669	4,428	4,419	6,102	5,584	6,825	7,385	4,641	4,008	5,177

Ⅱ. 2026年3月期業績計画

1. 通期業績予想の修正

第3四半期以降、当社製品の主力市場であるアジア地域を中心にコストパフォーマンスモデルの成型機を投入する計画を進めてまいりましたが、投入時期が当初想定より遅延したことから、販売計画が未達となりました。この結果、売上高および営業利益が前回予想を下回る見込みとなりました。

2. 特別利益の計上見込みについて

2026年1月30日開催の取締役会において、当社が保有する投資有価証券の一部を売却することを決議し、特別利益を計上する見込みとなりました。

① 売却株式：1銘柄 ② 売却時期：2026年3月（予定） ③ 投資有価証券売却益：1,250百万円

	(百万円)		(百万円)
	2026年3月期	前年比 (%)	2025年3月期
売上高	33,000	+1.5%	32,520
営業利益	△1,300	-	△11,914
経常利益	200	-	△11,481
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,300	-	△14,275

通期計画の前提 為替レート 150円/米ドル 174円/ユーロ

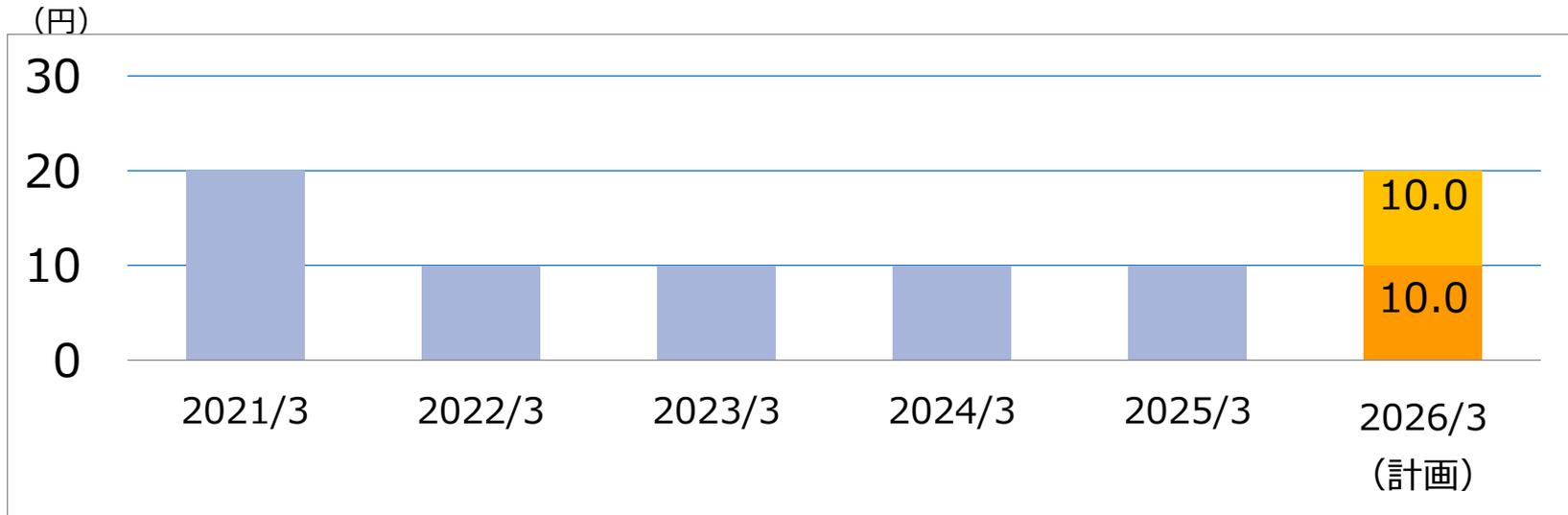
Ⅲ. 株主還元

1. 自己株式100万株を取得（発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合2.90%）
※ 5/9公表・9/24取得終了
2. 自己株式100万株を消却（消却前の発行済株式総数に対する割合2.79%）
※ 5/9公表・10/31消却

3. 2026年3月期 中間配当金10円 期末配当金10円（予定）
※ 期末配当金の予想につきましては変更ございません。

【配当方針について】

中期経営計画「Ever Onward 2026」に基づき、収益力の向上につながる積極的な成長投資と財務体質の強化に努めながら、連結配当性向40%を目安に株主配当を行うことで、株主還元の充実を図る。



海外展示会

ITMA ASIA+CITME 2025

(2025年10月28日～31日 シンガポール)

ITMA ASIA+CITME展は、アジア最大級の繊維・アパレル産業向け国際技術展示会で、ITMA ASIAとCITMEが統合された大規模技術展示会です。

当社はホールガーメント横編機「SWG-XR® 18L」や高付加価値成型機「SES-R®Advanced i-Plating」、コストパフォーマンスモデル成型機「N.SSR®132E」、さらにDesignソフトウェア「APEXFiz®」とKnitソフトウェア「SDS® KnitPaint-Online」を出展しました。

今回は20年ぶりにシンガポール開催となり、南アジアからの来場者が多く、特にインド・バングラデシュ市場への効果的なアプローチができました。技術力を示すサンプル展示や、デザイナーとのコラボ作品も好評でした。今後は競合他社が強い中国市場をはじめ、インドやバングラデシュ市場で、「N.SSR® 132E」の販売促進の強化を目指します。



国内展示会

第17回

ジャパン・ベストニット・セレクション

(2025年11月5日～6日 東京都産業貿易センター (浜松町館))

今回の「ジャパン・ベストニット・セレクション (JBKS) 2025」は、縮小する市場や人材不足といった課題に対応するため、「Solidarity (つながり)」をテーマに業界の連携強化を目指しました。

当社はお客様の“サステナブルなモノづくり”を支援する「APEXFiz® Design」、「SDS® KnitPaint-Online」、「SHIMA Datamall™」、「yarnbank®」などの製品やサービスを多数展示し、特に「APEXFiz®」の配色機能や「SDS® KnitPaint-Online」はアパレル・ファッション業界以外のお客様からも多くの注目を集めました。

今回の展示会を通じて、当社はニットの可能性を広げる提案の機会となり、ご来場いただいたお客様とも活発な意見や情報交換がおこなわれ、技術革新と人材不足解決への一歩となりました。当社はこれからも「付加価値」、「省資源」、「生産性向上」に向けた複合的ソリューションの提供をさらに推進してまいります。



SHIMA SEIKI

本資料に記載されている当社の計画および業績の見通し、戦略などは発表日時点において入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、様々な要因により大きく異なる可能性がありますことを、予めご承知おきください。